



◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

柏の芽

令和2年9月1日

9月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

地域を知る (コロナ禍での新たな楽しみ)

校長 大石 光宏

各ご家庭に、練馬区教育委員会からの「これからの生活について」を配布しました。コロナの影響が直接出始めてから6カ月です。このコロナ禍がいつまで続くのか先が見通せず、気持ちがどうもスッキリしないうちに9月、2学期の始まりです。3年生は、先週から午前中3時間の授業を一足早くはじめています。やはり、生徒たちに会えると気持ちがフレッシュになり、我々も頑張ろうという気持ちになれます。

今後も、これまでの安全対策と同じように家庭での検温を毎朝必ずお願いします。校内における授業も、密をできるだけ避け、感染予防を行いながら進めていきます。そして、感染のリスクを確認しながら、学校活動を前進させていきたいと思っています。ただ、その中でも校内行事等に制限を設けざるをえなかったり、公共交通機関を利用した移動を伴う行事の当面見合わせを行っていく必要があります。生徒たちの楽しみがそれぞれ少なくなってしまうことが、残念です。妖怪「アマビエ」にコロナを退治してほしい気持ちにもなります。

この夏休み中、遠出を控えたご家庭も多いと思います。近場での余暇の過ごし方で、閉園する「としまえん」に行かれた方もいたのではないのでしょうか。今後の開発も気になる「としまえん」ですが、その「としまえん」のプールがあるあたりに練馬城があったことをご存じでしょうか。1470年代頃の豊島氏の城（石神井城の支城）であったようです。諸説あるようですが、お城があったことは確かです。そして、前記しました石神井公園の石神井城は、豊島氏の居城で、豊島氏が太田道灌に敗れた際の「照姫伝説」と区の「照姫祭り」で知っている方も多いと思います。

この中村の地にも、江戸初期の建造物として区内でも由緒ある中村八幡神社があります。数年前まで、その八幡神社の近くに首つぎ地蔵がありました。昭和の始め中村の地にあった、身体だけのお地蔵さんがありました。そのお地蔵さんに、他の場所で保管されていた首だけの地蔵さんを、たまたまある縁で合わせたところ、ぴったりと合い、それ以来、リストラから守ってもらえるお地蔵さんとして、知られるようになりました。現在は、中村の南蔵院の境内で奉られています。

我々の住むこの地域にも、歴史がありその所縁や痕跡を発見することは、このようなコロナ禍で新たな楽しみでもあると思います。小学校時代の学びもあるかと思いますが、生徒たちには自分たちの住む地域に改めて目を向け、地域を大事に考えてほしいと思っています。

9月1日は、防災の日です。発災時に地域の人々や避難所の運営の力として、中学生の力が必要であると私は考えています。助けられる側でなく、助ける側であることです。

このコロナ禍の中で、乗り物で遠出をしての校外学習ができませんが、これからはばらばら、楽しみながら地域を知る活動を深め、生徒たちには「地域で生きる役割り」も理解してもらえたらと考えています。

※生徒たちへ・・・中杉通り沿いに「願かけ地蔵さん」もあります。3年生は受験勉強の合間に行ってみるのも良いかもしれません。探してみてください。

これからの主な行事(休校があったため、以下のように日程を変更しています。)

9月1日(火)安全指導 英語4技能検定(2年生) 内科健診(3年生)

2日(水)6時間授業

3日(木)尿検査二次

4日(金)内科健診(3年生 F組)

5日(土)3年生登校日(①~③)

9日(水)内科健診(1年生) 6時間授業

11日(金)内科健診(1年生) 漢字検定(16時~)

12日(土)土曜日授業(①~③) 学校説明会(13時30分~)

14日(月)定期考査Ⅱ /16日(水)まで

17日(木)役員選挙立ち合い演説会 学校公開期間(始)

18日(金)尿検査二次 内科健診(1・2年生)

19日(土)道徳授業地区公開講座(2校時目) 学校公開期間(終)

23日(水)第二期時間割(始) (後日、担任よりお子様にお知らせします)

28日(月)歯科指導(1年生) 一斉委員会(前期) 教育実習(始)

29日(火)内科健診(2年生)

10月1日(木)都民の日 ⑥進路説明会(3年生)

2日(金)歯科検診(2AB 3年 F組)

3日(土)3年生・3F登校日(①~③)

5日(月)運動会練習期間(始)

10日(土)通知表配布

16日(金)運動会前日準備

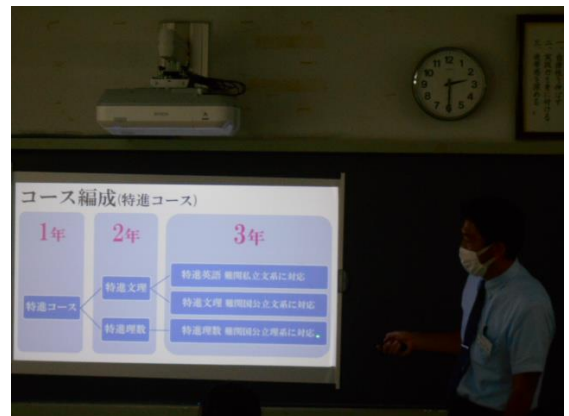
17日(土)運動会 教育実習(終)

19日(月)運動会振替休業日

20日(火)運動会振替休業予備日 **お弁当持参**



〈上級学校説明会第一部〉



〈第二部私立高校の説明会〉

上級学校説明会を通して

8月26日(水)は、高等学校の先生方をお招きして、上級学校説明会を行いました。開催の可否を考えましたが、高等学校の先生方のご厚意で実施することができました。実施できてとてもよかったです。生徒の皆さん、保護者の皆様も、貴重なお話を聞くことができたと感じています。今後の進路選択に役立ててください。

進路指導主幹 河合 仁

海外青年協力隊を経験して

3月末までの1年9カ月、セントルシアという開発途上国で教育支援をしてきました。内容は、教職員の授業観察後の指導・助言や、ニュースレターを発行して地域の教育レベル向上を図るものでした。文化の違いや考え方に戸惑ったことも多く、基盤となる教育制度や教材も無い中での活動でしたが、自分なりに知恵を出し精一杯取組ました。

コロナ禍の今だからこそ活かせる「どうにもならないことに悩まず、どうにかできることだけに集中する」という自分自身の成長も果たせた経験でした。

主任教諭 藤勝 大介